



Yokohama Yomiuri ヨコハマよみうり

■発行／横浜読売会
■発行日／毎月5日
■発行エリア／横浜市内全域
■制作／ヨコハマよみうり編集部
〒231-0021
横浜市中区日本大通7
日本大通7ビル4F YBP
<https://yokohama-yomiuri.co.jp>



「手間は省くけど手抜きはしない」がモットーの料理愛好家・平野レミさん。ハラハラドキドキさせられるテレビの生番組では「私が何をすれば面白くなるか」と、ディレクター目線で考えてしまうのだそう。いつも自由奔放なイメージだが、周囲の評価は意外にも(!?)「根は真面目できちんとしている」。そんなレミさんにお話を伺ううち、不思議と元気がわいてきた。

🍴 最高のスパイスは「愛情」

父は人が大好きでよく家にお客さんが来て、母は手料理でもてなしていました。母はいつも歌いながら楽しそうに家事をして。子どものころ、料理をするようになった私が台所中をちらかしても「あら、レミちゃん、今日は派手にやったわね」と、好きにやらせてくれました。そんな母に感謝しています。

料理はちゃんとだしさえとっていれば大丈夫、あとは素材を大事にすること。例えば子どもたちがお腹を空かせて待っているからと仕事帰りにおでんを買っても、うちのだしで煮直して「わが家の味」に。息子たちからは「インスタントラーメンを一度も食べさせてもらえなかった」と言われます。でもそうやって育てたから、お嫁さんたち曰く、彼らは料理上手なんですって。私の手伝いなんて何もしなかったけれど、ベロが良いものを覚えているんでしょうね。何よりも、料理は楽しく。愛は最高の調味料、笑顔がごちそうです。

🍴 父が焦がれた横浜

父は横浜育ちでした。山のてっぺんにあった家からはメリケン波止場がよく見えて、入港する船をいつも眺めていたそうです。私が子どものころ、もうよその方が暮らしているその家を、一緒に見に行ったこともありましたっけ。父は「文化の香りのする横浜に帰りたい」と口癖のように言っていました。私が歌手デビューする前、実家のあった松戸から毎週歌のレッスンに通ったのも横浜でした。

父が86歳の時、心筋梗塞で集中治療室へ運ばれました。幸い病状が落ち着き退院できると言われ、とにかくホッとして「お父さん、死んじやうところだったんだから。死んじやたらさ、お墓どうするの?」と聞いたんです。よもや亡くなるとは思いませんから。父は「日本のお墓は柳の下に幽霊が出そうだから、異人墓

がいいな」と。その後容態が急変しその翌日に父は天国へ。もう40年近く経ちます。

父の願いどおり横浜外国人墓地にお墓を作り、墓石の周りにアーチを作ると、父の友人だったシスターが何かの苗を植えてくださいました。季節が巡ったある日、父が50代の時に書いた詩を妹が見つけて。「僕は異人墓で黄バラに囲まれて永遠の眠りにつく」という内容でした。その後お墓参りに行くと、その詩のとおりに黄色いバラが見事なアーチになっていたの。不思議なことがありますね。

🍴 大切な人たちが眠る街

父の眠る墓地には、母も眠っています。夫の和田さんも。和田さんが元気な時にお墓の話をする「骨なんか、庭にぶん投げちゃえばいいよ」と言っていたんです。だから亡くなってから「お墓どうしよう」と悩んでしまった。でも私の両親と和田さんはとても仲が良かったから、和田さんも一緒にいいねと。そして「私が死んだら和田さんの骨と私の骨を混ぜてね」と若い方をお願いしています。できるかどうか?知りません(笑)。でもやっちゃって、と(笑)。

お墓参りに行くと、必ず中華街のとあるお店に立ち寄ります。ある時、道行く女性に教えていただいたお店です。家族でやっている小さいお店だから、味がぶれなくて本当においしいんです。母も和田さんも、今ではお嫁さんたちも。代々通っているお店です。

🍴 日々を楽しく

和田さんは本当にやさしくていい人でした。私の料理をおいしくないと言ったことは一度もありません。今日のはイマイチかなという時も、言い方が上手で「ちょっとコクがなかな」と。それで私が味に手を加えると「良くなったね」と言ってくれます。だからまたお



いいものを作ろうと思えるのです。

和田さんが亡くなって何年も経ちますが、今でも悲しくて、すごく寂しい。特に、一人でご飯を食べるのはよくないですね。「一番好きな人と結婚しちゃダメ、二番目か三番目の人がいいよ」とよく言うんです。あんまり好きな人だと、いなくなった後が苦しいからって。でも考えてみれば、今生きている人だって、100年後にはみーんないないんです。建物はそのままでも、人は入れ替わっている。そう思うと、人生楽しくなくちゃね、一日一日、一瞬一瞬を大切に。何もできないんだけど、何かいいことしなくちゃって。

🍴 やっぱり歌が好き

結婚する時、父が和田さんに「レミは歌が大好きだから、レミから歌を取り上げないでください」と言ったそうです。

先日銀座のシャンソニエで歌う機会をい

ただきました。歌のお仕事はしばらくやっていなかったの初めはお断りしたものの、歌ってみたらすごく楽しかったんです。ああ、やっぱり歌もいいなあと。その後シャンソン歌手のクミコさんが「12月にコンサートをするから一緒にやろう」と誘ってくださって。今、12月に向けて一生懸命ボイストレーニングをしています。いくつになっても、目標を持って好きなことに夢中になるのはいいことですね。良い声が出るように、体にいい物を食べて、これからも健康でなくちゃね。

ニッポン・シャンソン・フェスティバル2025 ～大人のためのシャンソンティックな歌たち～

日時／12月3日(水) 17時開演
会場／有楽町よみうりホール
出演者／クミコ、松田美由紀、中澤卓也、平野レミ
料金／全席指定9,500円(税込) ほか
問合せ／☎0570(00)3337
サンライズプロモーション東京
(平日12時～15時)



今期一番の
ビッグ
イベント!

決算セール

8月2日(土)
～31日(日) おまとめ買いで
最大で5%OFF+さらに60,000円引き

※ご購入金額に応じて割引特典が変わります。

期間中に紙面持参の上、20万円以上のお買い上げで葉山券5,000円プレゼント!

京急上大岡店

●横浜市港南区上大岡西1-6-1
京急百貨店7Fユニクロ横
🕒10時～20時 🅕なし
☎045-848-7299

西武東戸塚S.C.店

●横浜市戸塚区品濃町537-1
西武東戸塚S.C.店7F 久世福横
🕒10時～20時 🅕なし
☎045-828-3171

みなとみらい東急スクエア店

●横浜西区みなとみらい2-3-2
みなとみらい東急スクエア①
1F ZARA近く
🕒11時～20時 🅕なし
☎045-640-1710

東急百貨店たまプラーザ店

●横浜市青葉区美しが丘1丁目7番地
東急百貨店たまプラーザ店4F
下りエスカレーター前
🕒10時～20時 🅕なし
☎045-903-2296

